



平成 17 年 5 月 31 日

各 位

会社名 株式会社 ACCESS  
代表者名 代表取締役社長 荒川 亨  
(コード番号 4813 東証マザーズ)  
問合せ先 執行役員  
経営企画本部長 楯崎 浩一  
(TEL. 03-5259-3511)

## 第 1 回無担保転換社債型新株予約権付社債発行に関する補足説明

当社は、平成 17 年 5 月 26 日開催の取締役会において、第三者割当による第 1 回無担保転換社債型新株予約権付社債（以下、本新株予約権付社債）の発行を決議いたしました。本新株予約権付社債の発行に説明を求めるとご要望が多く、株主・投資家の皆様から寄せられましたので、下記の通り当社として補足説明をさせていただきます。

### 記

平成 17 年 5 月 26 日に発行を決議致しました第 1 回無担保転換社債型新株予約権付社債の発行について、私どもの真意が株主、投資家の皆様にご理解頂けず、ご迷惑をおかけしましたこと、誠に遺憾に感じております。

今回の 500 億円の調達目的は、将来の M&A を含めた既存の事業拡大及び海外事業の積極的な展開を行うためのものであります。

当社と致しましては、携帯電話を中心としたモバイルプラットフォームにおきまして、これまで国内市場において確立してまいりましたポジションに加え、グローバル市場でも、確固たるポジションを早急に確保することが、最大の企業価値向上策であると判断致しております。

こうした認識のもと、今回調達した資金につきましては、第一に市場占有率の向上のための投資、第二に研究開発リソースの確保のための投資、第三にテクノロジーポートフォリオの充実のための投資等に充當していく方針でございます。

当社を取り巻く環境が大きく変化する今のタイミングを捉え、事前に資金を有することで特に M&A を有利に展開することが可能になる等、当社の企業価値を高めるためにはどうしても必要な資金と考えております。

また、今回の資金調達に際し、他の手法も検討致しましたが、機動的な資金調達を行うことが可能である事、又株主価値についても配慮した形である事から、当該条件（詳細内容は次頁スキーム概念図をご参照願います）にて本新株予約権付社債を発行することと致しました。尚その中で過去の発行実績（規模・件数等）や、当社を取り巻く環境や経営方針をよく理解頂いている点等を総合的に判断し、野村證券を引き受け先として採用することを決定いたしました。

本報道発表文は、当社の転換社債型新株予約権付社債発行に際して一般に公表するための記者発表文であり、一切の投資勧誘またはそれに類似する行為のために作成されたものではありません。

なお、発行決議時のプレスリリースに記載の通り、本新株予約権付社債には、発行者である当社に任意に早期償還を行う権利が付与されております。具体的には、額面 100 円につき金 100 円にて早期償還が認められており、今回の資金調達手段が本来の目的を果たせないと当社が判断する状況が生じた場合には、速やかに早期償還を実施することが可能であります。

どうか、皆様のご理解・ご助力により弊社の今後を見守って頂きたくお願い申し上げます。

なお、第一四半期の決算開示につきましては 6 月 14 日を予定しており、6 月 16 日に決算説明会の開催を予定しております。決算説明会の模様については当社ホームページ上で公開する予定です。

以上

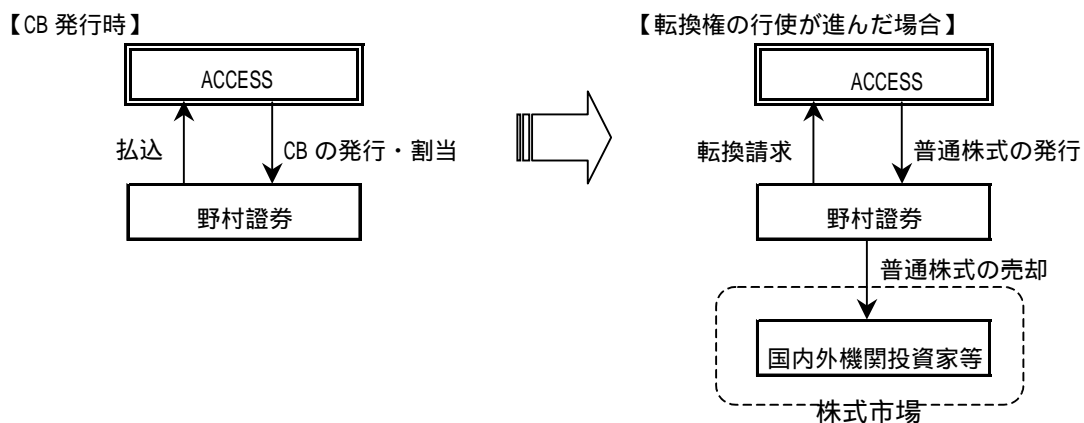
#### < スキーム概念図 >

ACCESS は、総額 500 億円・ゼロクーポンの第 1 回無担保転換社債型新株予約権付社債を発行し、第三者割当の方法により、野村証券株式会社へ割当てると致しました。主要なポイントは以下の通りです。

割当てた新株予約権付社債については譲渡制限を付しております。

ACCESS は、額面 100 円につき金 100 円で、任意に繰上償還を行う権利を有しております。

新株予約権付社債の転換価格に修正条件がついているため、市場環境に応じた普通株式の発行が可能となります。



本報道発表文は、当社の転換社債型新株予約権付社債発行に際して一般に公表するための記者発表文であり、一切の投資勧誘またはそれに類似する行為のために作成されたものではありません。